

憲法しんぶん 速報版

発行 憲法改悪阻止各界連絡会議（憲法会議）

Eメール mail@kenpoukaigi.gr.jp
ホームページ http://www.kenpoukaigi.gr.jp

TEL03-3261-9007
FAX03-3261-5453

民意を反映する選挙制度実現
比例定数削減反対！ 運動情報

第 455 号 本号 2 号

2014 年 6 月 24 日（火）

「他国のために戦争する国」許さない！！ 与党内の矛盾、異論は国民との不一致の反映 集団的自衛権行使容認へ「集団安全保障参 加」「おそれ」の取り下げ、与党合憲へ必死

報道では、自民党は 6 月 24 日の密室会議にむけ 23 日、先に高村自民党副総裁が示した「武力行使の新 3 要件」のうち、「他国に対する武力攻撃であっても、日本の存立が脅かされ、国民の権利が根底から覆されるおそれがある場合」の「おそれ」を「明白な危険」に修正する提案をしたとされています。また武力行使を伴う「集団的安全保障」「集団安全保障措置」（多国籍軍）への参加は閣議決定案には明記しない方針であることが明らかになっています。

いずれも公明党執行部が合意を急ぎ、そのための条件にしているものです。公明党は 23 日議員会議をひらき、そこでは異論が続出したとされていますが、北側副代表が「いつまでも議論をしていいわけではない。今週か来週にはまともななければならない」と発言したことを産経新聞が伝えています。

しかし、与党内、公明党内の矛盾や混乱は、とりもなおさず集団的自衛権行使容認反対、解釈変更で国のあり方を変えようとすることに反発する、憲法しんぶん速報版 454 号で報じた世論調査の結果にも示されている国民世論の反映に他なりません。

ファックスで「思い」を送り続けよう

引き続き、公明党議員、自民党議員らへのファックスなどでの働きかけが重要です。一人ひとりから送られる 1 本 1 本のファックスが、少なからぬ影響をおよぼしていることを産経新聞が伝えています。

官邸前行動に 500 人超 全国と一体に、急ぎいっそう大きな運動を

「集団的自衛権行使容認反対」、「閣議決定反対」、「9 条壊すな」、「戦争反対」

解釈で憲法 9 条を壊すな！ 実行委員会が呼びかけた 6 月 23 日の官邸前緊急行動が午後 7 時からおこなわれました。この行動には、キリスト者のゴスペル、ドラム隊など多彩な人たちが参加し、その数 500 人を超えました。

行動での発言者は口々に、明らかに国民・市民の声に道理があり、安倍政権に打撃を与えていることに確信をもち、官邸前と全国草の根でのたたかいを結び、しかも緊急に進めることを訴えました。

全教の仲間も沖縄慰霊の日・沖縄全戦没者追悼式で朗読された児童の詩を紹介し、「教え子再び戦場に送らない」原点にたった運動の決意を述べました。

6・17 大集会のカンパは 189 万円余

官邸前緊急行動で主催者あいさつに立った平井憲法会議事務局長は、5000 人の参加となった「6・17 大集会」（日比谷野外音楽堂、2 コースのデモ）で寄せられたカンパが 189 万 204 円であったことを報告、参加者の怒りと決意の強い表明の結果であることを強調しました。

今後の緊急行動

解釈で憲法 9 条を壊すな！ 実行委員会が提起している官邸前緊急行動は以下のとおりです。

- 6月27日（金） 9時30分～10時30分
- 30日（月） 18時30分～19時30分
- 7月 1日（火） 9時30分～10時30分
- 3日（木） 18時30分～19時30分
- 4日（金） 9時30分～10時30分